



10月8日は、「糖をはかる日」

「新型コロナウイルス感染症と糖尿病」などをテーマに Web 講演会公開中(視聴無料)

“血糖は健康のバロメータ”。血糖値は“上げすぎない”、“下げすぎない”ことが大切です。

「糖をはかる日」は、血糖の働きを正しく理解し、コントロールして、健康的な生活づくりに役立てるきっかけにしたいという思いを込めて、**糖尿病治療研究会**（代表幹事：森 豊 <https://dm-net.co.jp/rgtd/>）によって、2016 年に制定されました。

2016 年は、「国民健康・栄養調査」により、糖尿病が強うたがわれる方が 1,000 万人、糖尿病の可能性を否定できない方（糖尿病予備群）が 1,000 万人とされた年です。最新調査でも、有意な増減はありません。

今年の「糖をはかる日 2020」では、現在「**Web 講演会**」（無料）を公開しています。

糖をはかる日2020 Web講演会

特別プログラム：新型コロナウイルス感染症と糖尿病

新型コロナウイルス感染症と糖尿病

野田 光彦 先生
国際医療福祉大学市川病院 糖尿病・代謝・内分泌科 病院教授
糖尿病専門医・指導医、内分泌代謝科専門医・指導医、
日本糖尿病・生活習慣病ヒューマンゲータ学会 代表理事、他

動画を見る

PHR、遠隔診療を利用した糖尿病/血糖コントロール
一点から診の医療へ

松葉 有希 先生
聖マリアンナ医科大学 臨床教授
神奈川内科学会 糖尿病対策委員長
神奈川県糖尿病指導士認定機構糖尿病指導委員会 委員長、他

動画を見る(Part.1) 動画を見る(Part.2)

特別インタビュー

血糖コントロールとQOL (10月8日「糖をはかる日」公開)

糖尿病による痛みやしびれ、
眠ってはいけない神経障害

加藤 実一 先生
愛知医科大学医学部 医療薬学科 薬物治療学講座 教授
愛知医科大学医学部 糖尿病内科 客員教授
糖尿病専門医・指導医、他

動画を見る

高齢者2型糖尿病患者の管理
—血糖コントロールとQOL

吉岡 成人 先生
NTT東日本札幌病院 院長
日本糖尿病学会理事・北海道支部長
糖尿病専門医・指導医、内分泌代謝科専門医・指導医、他

動画を見る

挨拶・司会

森 豊 先生 (挨拶)
東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・
内分泌内科 教授
糖尿病治療研究会 代表幹事

田中 逸 先生 (司会)
横浜総合病院 糖尿病センター センター長

※講演タイトル・内容は変更となる場合があります。
※本講演会の講演内容の無断での転載・引用はできません。ご要望があれば、事務局までお問い合わせください。

▶糖をはかる日 2020 講演会ウェブサイト
<https://dm-net.co.jp/10-8/2020websem.php>

今年の講演会のテーマは二つ。「新型コロナウイルス感染症と糖尿病」をテーマとした特別プログラム2題。定例プログラムでは、「血糖コントロールとQOL」をテーマに「高齢者2型糖尿病」と「神経障害」に関する2題です。

増加する糖尿病の早期発見と、早期からの適切な治療の開始・継続のため、まず多くの方に「血糖の変化と健康とのかかわり」を考えてもらうことの重要性を改めてご理解いただき、10月8日は、「糖をはかる日」啓発活動にご協力をいただけますようお願い申し上げます。

■ 10 月 8 日は、「糖をはかる日 2020」講演会プログラム

対象：医療・保健指導スタッフ、糖尿病患者さん、糖尿病に関心のある一般の方

視聴：無料

視聴方法：ご視聴には登録が必要です。糖をはかる日 2020 Web 講演会プログラム画面上部の【登録方法】よりご登録ください。ご登録完了のご案内と視聴に必要なパスワードをお送りいたします。

▶糖をはかる日 2020 Web 講演会

<https://dm-net.co.jp/10-8/2020websem.php>

■ 特別プログラム「新型コロナウイルス感染症と糖尿病」

挨拶：森 豊先生（東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 教授、糖尿病治療研究会 代表幹事）

●講演 1 新型コロナウイルス感染症と糖尿病

講師：野田 光彦先生（国際医療福祉大学市川病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 病院教授、糖尿病治療研究会 顧問）

内容：日本糖尿病・生活習慣病ヒューマンデータ学会が公開している「新型コロナウイルス感染症と糖尿病」(糖尿病があると新型コロナウイルス感染症にかかりやすいのか？悪化しやすいか？血糖コントロールとの関係は？留意する点は？など)に関して、代表理事である野田先生が解説

講演時間：約 19 分

●講演 2 PHR、遠隔診療を利用した糖尿病／血糖コントロール

一点から線の診療へ Part 1、Part 2

講師：松葉 育郎先生

聖マリアンナ医科大学 臨床教授、松葉医院 院長

内容：新型コロナ感染症流行以前より、オンライン診療、Personal Health Record (PHR)による遠隔診療を導入されている理由、松葉医院の栄養指導、オンライン診療の実際と手順、PHRを活用した生活習慣病外来の可能性に関する解説

講演時間：Part 1 約 27 分、part 2 約 27 分

■定例プログラム「血糖コントロールと Quality of Life(QOL)」

挨拶：田中 逸先生

(横浜総合病院 糖尿病センター センター長、糖尿病治療研究会幹事)

●講演 1 糖尿病による痛みやしびれ、放っておいてはいけない神経障害

講師：加藤宏一先生（愛知学院大学薬学部 医療薬学科 薬物治療学講座 教授、糖尿病治療研究会幹事）

内容：糖尿病性神経障害に伴うしびれや痛みなどは放っておくと、日常生活を損なうまで悪化し、生命予後にも影響する場合もある。神経障害の成因のメカニズムに関する最先端の研究状況や、最新の治療法について解説

講演時間：約 40 分

●講演 2 高齢 2 型糖尿病患者の管理—血糖コントロールと QOL

講師：吉岡 成人先生

(NTT 東日本札幌病院 院長、糖尿病治療研究会幹事)

内容：高齢化社会を迎えているわが国で増加している 2 型の高齢者糖尿病の患者さんの状況（フレイルやサルコペニア、あるいはアルツハイマーやがんなどの併発疾患）を考慮し、患者さんが、状況をご自身で理解して、治療に向き合って頂くにはどうすべきか。患者さんの QOL を考慮した診療について解説

講演時間：約 40 分

共催：糖尿病治療研究会 (<https://dm-net.co.jp/rgtd/>)

糖尿病ネットワーク (<https://dm-net.co.jp/>)

糖尿病リソースガイド (<http://dm-rg.net/>)

■後援団体（2020 年 9 月 30 日現在）（以下、順不同）

公益社団法人 日本糖尿病協会、公益財団法人日本糖尿病財団、一般社団法人 日本糖尿病・妊娠学会、一般社団法人 日本糖尿病教育・看護学会、一般社団法人日本くすりと糖尿病学会、認定 NPO 法人 日本 IDDM ネットワーク、糖尿病と女性のライフサポートネットワーク、国際糖尿病支援基金、公益社団法人 日本人間ドック学会、一般社団法人 日本臨床内科医会、一般社団法人 日本生活習慣病予防協会、一般社団法人 日本くすり教育研究所、一般社団法人 日本肥満症予防協会、一般社団法人 日本肥満学会、一般社団法人 スローカロリー研究会、特定非営利活動法人 日本人間ドック健診協会、九州ヘルスケア産業推進協議会、日本健康運動研究所、一般社団法人 日本産業保健師会、NPO 法人 セルフメディケーション推進協議会、日本保健師活動研究会、検体測定室連携協議会、

一般社団法人 日本臨床検査医学会、一般社団法人 日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会、一般社団法人 日本衛生検査所協会、一般社団法人 日本臨床検査薬協会、一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会、日本臨床検査専門医会

■協賛企業（2020年9月30日現在）（以下、五十音順）

医歯薬出株式会社、Eatreat 株式会社、江崎グリコ株式会社、株式会社 MDPS、サニーヘルス株式会社、株式会社三和化学研究所、テルモ株式会社、株式会社ニチレイフーズ、ニプロ株式会社、株式会社フォラケア・ジャパン、リボン食品株式会社

■事務局・お問い合わせ先

「糖をはかる日」事務局（株）創新社内）

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-8-11

Tel : 03-5521-2881 Fax : 03-5521-2883

E-mail : dm-contact@dm-net.co.jp